

# 調査票

資料 2-2

## お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区の小学校として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |         |        |         |          |          |
|--------|---------|--------|---------|----------|----------|
| 1. 伊那  | 2. 伊那東  | 3. 伊那北 | 4. 伊那西  | 5. 富県    | 6. 新山    |
| 7. 美篤  | 8. 手良   | 9. 東春近 | 10. 西箕輪 | 11. 西春近北 | 12. 西春近南 |
| 13. 高遠 | 14. 高遠北 | 15. 長谷 |         |          |          |

## 宛名のお子さん※1と、ご家族の状況についてうかがいます。

※1 「宛名のお子さん」

- ・ 幼稚園、保育園経由で調査票が届いた皆様  
本調査依頼文書表面の、上部の貼付シールに記載のお子さんです。
- ・ 郵送で調査票が届いた皆様  
封筒貼付の宛名シールに記載のお子さんです。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 宛名のお子さんは何人家族ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めてください。

家族の人数(宛名のお子さんを含め) □ 人

問5-1 宛名のお子さんは、どなたと同居していますか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |       |       |                           |
|-------|-------|---------------------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 → 「3」に該当する方は問5-2へ |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他 ( )                |

問5-2 宛名のお子さんを含め、兄弟姉妹は何人ですか。また、宛名のお子さんは、上から何番目ですか。  
 (□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

兄弟姉妹(宛名のお子さんを含め) □人 上から □番目

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で  
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

問7 ご家庭の経済状況についてうかがいます。昨年(2017年)1年間の、家族全員の収入額は税込みでおよ  
 そいくらでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※家族とは問5で答えていただいた全員のことで

※収入には、月給や賞与など働いて得た収入のほか、不動産所得や株式配当なども含みます。

※児童手当や就学補助、生活保護等の援助手当等は除いた額をお答えください。

- |                 |                 |                   |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| 1. 50万円未満       | 2. 50~100万円未満   | 3. 100~150万円未満    |
| 4. 150~200万円未満  | 5. 200~250万円未満  | 6. 250~300万円未満    |
| 7. 300~350万円未満  | 8. 350~400万円未満  | 9. 400~450万円未満    |
| 10. 450~500万円未満 | 11. 500~550万円未満 | 12. 550~600万円未満   |
| 13. 600~650万円未満 | 14. 650~700万円未満 | 15. 700~750万円未満   |
| 16. 750~800万円未満 | 17. 800~900万円未満 | 18. 900~1,000万円未満 |
| 19. 1,000万円以上   | 20. わからない       |                   |

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |   |           |
|---|---|-----------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、<br>産休・育休・介護休業中ではない | } | 1~4は 問9へ  |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、<br>産休・育休・介護休業中である |   |           |
| 3. フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない                   |   |           |
| 4. フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である                   |   |           |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                            | } | 5・6は 問11へ |
| 6. これまで就労したことがない                                    |   |           |

(2) 父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |   |           |
|---|---|-----------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、<br>産休・育休・介護休業中ではない | } | 1~4は 問9へ  |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、<br>産休・育休・介護休業中である |   |           |
| 3. フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない                   |   |           |
| 4. フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である                   |   |           |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                            | } | 5・6は 問11へ |
| 6. これまで就労したことがない                                    |   |           |

問9 問8の(1)または(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間含む)」、「家を出る時間」と「帰宅時間」を□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)09時30分、18時15分のように24時間制・15分単位でご記入ください(数字は一桁に一字)。

就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。育休(産休)・介護休暇中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親

1週当たり □ 日	1日当たり □ 時間
-----------	------------

家を出る時間 □ 時 □ □ 分	帰宅時間 □ 時 □ □ 分
------------------	----------------

(2) 父親

1週当たり □ 日	1日当たり □ 時間
-----------	------------

家を出る時間 □ 時 □ □ 分	帰宅時間 □ 時 □ □ 分
------------------	----------------

問10 問8の(1)または(2)で「3.4.」(フルタイム以外で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

(1) 母親

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある</li><li>2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</li><li>3. フルタイム以外の就労を続けることを希望</li><li>4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい</li></ol> |
|---|

(2) 父親

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある</li><li>2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</li><li>3. フルタイム以外の就労を続けることを希望</li><li>4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい</li></ol> |
|---|



問 11 問 8 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親

1. 1年以内に就労したい  
 → 希望する就労形態

{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
	イ. 「ア」以外 ⇒ 1-2 へ

1-2. 「イ」を選んだ方 希望する就労日数と時間  
 → 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

2. 一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい（□ 年後）

3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

(2) 父親

1. 1年以内に就労したい  
 → 希望する就労形態

{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
	イ. 「ア」以外 ⇒ 1-2 へ

1-2. 「イ」を選んだ方 希望する就労日数と時間  
 → 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

2. 一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい（□ 年後）

3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問12-1に示した事業が含まれます。

問 12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 12-1 へ                      2. 利用していない ⇒ 問 13 へ



問 12-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (天使幼稚園)	} 1・2を利用されている方はア・イのいずれかの利用形態に○をしてください	} ア. 通常の就園時間の利用(定期的な延長保育の利用はしていない) イ. 通常の就園時間の利用と併せ、定期的な延長保育の利用
2. 認定こども園 (敬愛幼稚園・緑ヶ丘幼稚園)		
3. 保育園 (公立保育園・つくしんぼ保育園・伊那保育園) 3を利用されている方はウ・エのいずれかの利用形態に○をしてください	→	ウ. 通常の就園時間の利用(定期的な延長保育の利用はしていない) エ. 通常の就園時間の利用と併せ、定期的な延長保育の利用
4. 認可外保育施設(山の遊び舎 はらぺこ 等)		5. 事業所内保育施設(アーク保育園等) (企業が主に従業員用に運営する施設)
6. その他の保育施設		
8. その他( )		7. ファミリー・サポート・センター

問 12-2 問 12-1について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

時間は、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間	(	□	□	時～	□	□	時)
-------	---	---	-------	---	---	----	---	---	---	----	---	---	----

(2) 希望

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間	(	□	□	時～	□	□	時)
-------	---	---	-------	---	---	----	---	---	---	----	---	---	----

問 12-3 平日に定期的に利用している理由を教えてください。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 経済的理由から就労しなければならなかったから	⇒ 問 12-4 へ	} 2～8は 問 13 へ
2. 幼児教育を受けさせたかったから		
3. 就労条件による(産休・育休が取れない、取りにくい・退職すると職場復帰ができない 等)		
4. 就労したかったから		
5. 集団生活を経験させたかったから		
6. 育児が大変だったから・不安だったから		
7. 自分の時間がほしいから		
8. その他( )		

問 12-4 経済的支援があれば、通園させず家庭での育児を希望しますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 希望する	⇒ 問 12-5 へ	2. 希望しない	⇒ 問 13 へ
---------	------------	----------	----------

問 12-5 何歳ぐらいまで通園させず家庭での育児をしたいですか。□内に数字をご記入ください。

□ □ 歳まで
---------

問 13 問 12 で「利用していない」の○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない。
2. 子どもの祖父母や親族等がみている。
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている。
4. 利用したいが、空きがない。
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない。
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない。
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない。
8. 子どもが\_\_\_\_\_歳位になったら利用しようと考えている。
9. その他 ( \_\_\_\_\_ )

問 14 すべての方にうかがいます。国は、消費税引き上げの時期に併せて、3歳から5歳までの全ての子どもと、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもについて、2019年10月から無償化を実施することとしています。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が(添付の料金表参照)発生します。

<p>1. 幼稚園 (天使幼稚園)</p> <p>2. 認定こども園 (敬愛幼稚園・緑ヶ丘幼稚園)</p>	<p>1・2を選択された方はア・イのいずれかの利用形態に○をしてください</p>	<p>ア. 通常のが園時間の利用(定期的な延長保育の利用はしない)</p> <p>イ. 通常のが園時間の利用と併せ、定期的な延長保育の利用</p>
<p>3. 保育園 (公立保育園・つくしんぼ保育園・伊那保育園)</p> <p>3を選択された方はウ・エのいずれかの利用形態に○をしてください</p>	<p>ウ・エ</p>	<p>ウ. 通常のが園時間の利用(定期的な延長保育の利用はしない)</p> <p>エ. 通常のが園時間の利用と併せ、定期的な延長保育の利用</p>
<p>4. 認可外保育施設(山の遊び舎 はらぺこ 等)</p>		<p>5. 事業所内保育施設(アーク保育園等) (企業が主に従業員用に運営する施設)</p>
<p>6. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)</p>		<p>7. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)</p>
<p>8. その他の保育施設</p>		<p>9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)</p>
<p>10. ファミリー・サポート・センター</p>		<p>11. その他 ( _____ )</p>

問 14-1 問 12-1 で「1. 幼稚園」に○をつけ、かつ他にも○をされた方にうかがいます。特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

1. はい                      2. いいえ

問 14-2 すべての方にうかがいます。幼稚園、保育園、認定こども園等で取り組んでいる次の事業のうち、力を入れて取り組んでほしいことはどのようなことですか。当てはまる番号に（3つまで）○をつけてください。

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 自然と関わりのびのびと遊ぶ      | 2. 地域との交流          |
| 3. 小学校との連携            | 4. 体づくり            |
| 5. 絵本の読み聞かせ           | 6. 食育、畑づくり、クッキングなど |
| 7. 生活習慣（食事、着脱、清潔等）の習得 | 8. その他（ ）          |

問 14-3 すべての方にうかがいます。全国には、特色のある教育や保育（問 14-2 回答項目参照）に取り組んでいる幼稚園、保育園、認定こども園等がありますが、このような取り組みについてどう思いますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

- |               |   |          |
|---------------|---|----------|
| 1. 取り入れるべきだ   | ⇒ | 問 14-4 へ |
| 2. 取り入れる必要はない | } | 問 14-5 へ |
| 3. よくわからない    |   |          |

問 14-4 特色のある取り組みについて、どのようなものを取り入れるべきとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 知的発達を促す活動 → 漢字・英語・科学遊び・書道 等                  |
| 2 音楽的な発達を促す活動 → 合奏・鼓笛・リトミック（音楽を聞き体でその音楽を表現する）等 |
| 3 身体の発達を促す活動 → 体育教室（発達に応じたカリキュラムを基に専門講師による指導）等 |
| 4 体験活動 → 宿泊体験・動物当番・異年齢児交流 等                    |
| 5 その他（具体的に ）                                   |

問 14-5 すべての方にうかがいます。幼稚園、保育園、認定こども園等に求めることはどのようなことですか。ご自由にご記入ください。


## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「ちびっ子広場」「子育てサークル」等です）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をア・イ・ウのいずれか一つの□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- |   |    |           |      |          |      |
|---|----|-----------|------|----------|------|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」「ちびっ子広場」「子育てサークル」等） |    |           |      |          |      |
| ア. 1週当たり                                      | □回 | イ. 1ヶ月当たり | □回程度 | ウ. 1年当たり | □回程度 |
| 2. その他伊那市で実施している類似の事業（具体名： ）                  |    |           |      |          |      |
| ア. 1週当たり                                      | □回 | イ. 1ヶ月当たり | □回程度 | ウ. 1年当たり | □回程度 |
| 3. 利用していない                                    |    |           |      |          |      |

問16 問15のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）をア・イ・ウのいずれか一つの□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担（添付の料金表参照）が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

ア. 1週当たり □回    イ. 1ヶ月当たり □回程度    ウ. 1年当たり □回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

ア. 1週当たり □回    イ. 1ヶ月当たり □回程度    ウ. 1年当たり □回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

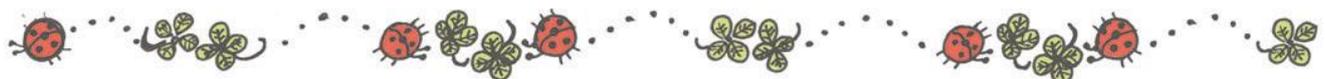
1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで







問 22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	□ □ 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	カ. その他（ ）	□ □ 泊
2. なかった		

### 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）09時30分、18時15分のように24時間制・15分単位でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 自宅	週	□	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□	日くらい
3. 習い事（サッカークラブ、学習塾など）	週	□	日くらい
4. 放課後子ども教室 ※1	週	□	日くらい
5. 学童クラブ ※2	週	□	日くらい → 下校時から □ □ 時 □ □ 分まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	□	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	□	日くらい

※1「放課後子ども教室」… 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。伊那市では一部の小学校で実施（事業主体：学校）

※2「学童クラブ」… 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料（添付の料金表参照）がかかります。

問 24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09時30分、18時15分のように24時間制・15分単位でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 学童クラブ	週	<input type="text"/>	日くらい →
		下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 25 問 23 または問 24 で「5. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料（添付の料金表参照）がかかります。

（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時30分～18時15分のように24時間制・15分単位でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
3. 利用する必要はない		



問 26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料（添付の料金表参照）がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時30分～18時15分のように24時間制・15分単位でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	□ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

すべての方に、育児休業などについてうかがいます。

問 27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親	父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった                   | 2. 仕事が忙しかった         |
| 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった                     | 4. 仕事に戻るのが難しそうだった   |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった                        | 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育園などに預けることができた                        | 8. 配偶者が育児休業制度を利用した  |
| 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |                     |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した                     |                     |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）         |                     |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった              |                     |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった                   |                     |
| 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した |                     |
| 15. その他（ ）                                |                     |

問 27 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 28 へ

問 27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	

問 27-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 27-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった

2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった

2. それ以外だった

問 27-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間

□ 歳 □ □ ヶ月

希望

□ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間

□ 歳 □ □ ヶ月

希望

□ 歳 □ □ ヶ月

問 27-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

□ 歳 □ □ ヶ月



問 27-5 実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため       | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 ( )            |                         |

②父親

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため       | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 ( )            |                         |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 ( )            |                           |

②父親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 ( )            |                           |

問 27-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した                                    |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)             |

(2) 父親

- |  |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した                                    |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)             |





問 31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

※実際の印刷では、白紙ページはありません。

